

## <第1回多文化理解講座報告> “お隣の国、韓国を知ろう”

4月16日(土)に韓国出身のスタッフ、朴美善さんが講師として登壇しました。現在、日本で暮らす朴さんが、日本人たちに知ってもらいたいと選んだ韓国の習慣、食べ物、人名のつけ方、言葉使いなどについて紹介してくれました。

日本でも流行した韓国ドラマの中の9つのシーンを視聴しながら講座は進められました。

シーン毎に日常的に使う言い回しを取り上げ、いつ、誰が使う言い方なのか、イントネーションが違えば意味合いも違う場合があることなどが話されました。



また、それぞれのシーンを通して、“自分の名前を改名することはできるのか”、“誕生日にはわかめスープを飲む”、“お粥が日本よりポピュラーな食べ物であること”など日本と異なる点が紹介されました。

最後は、質問タイム。

「韓国の男性は、本当にやさしいの？」

「韓国の方はみんな英語が上手なの？」

「韓国のお墓事情」など多方面からの質問がありました。

「男性がやさしいかどうかは人によります」と絶妙の回答に笑いが起きる場面もあり、和やかなムードで終了することができました。

ご来場のみなさま、ありがとうございました。

